

神奈川県議会議員(横浜市緑区選出)

古賀てるき

県政レポート Vol.3



平成28(2016)年3月31日発行



本会議で質問に立ちました！



2月23日(火)、県議会本会議場において一般質問に立ち「水道管の老朽化対策」「気象状況の変化を考慮した治水対策の取組み」「シチズンシップ教育」「県立高校におけるスポーツ事故防止」「高校生版教育委員会」の5つのテーマについて質問を行いました。



スポーツ事故の防止を！

特にスポーツ事故防止について、私自身が中学時代にやっていたことから注目している柔道や、ワールドカップ開催で盛り上がるラグビーなどの例を挙げ、客観的・科学的な指導方法の充実と、施設面の安全について訴えました。

例えば、柔道では1983年から2011年までの29年間に118人の中高生が学校柔道事故で死亡しました。(名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 内田良准教授著「柔道事故」河出書房新社より)

しかし全日本柔道連盟において2013年度から「公認柔道指導者資格制度」が完全実施され、頭部や頸部の事故防止を始めとして安全

指導を徹底することが求められるなど、頭部外傷に対する意識が高まったことにより、死亡事故が格段に減少しています。また、日本ラグビーフットボール協会では、脳震盪などが発生した場合は、その後の競技復帰について、詳細かつ厳格な規定を設けました。「魔法の水」は今いずこ、といった状況です。



教育長からは「各高校に配布している『運動時における安全指導の手引き』を、スポーツ科学の知識も盛り込み改訂する」「校内研修などでこの手引きを活用して、部活動に携わる指導教員に事故防止を徹底する」「施設についても、老朽化対策として緊急工事を実施する」との答弁を得ました。

先生の負担軽減も必要です

さらに「指導教員の負担増で冷静な指導ができないことが、事故につながる一因と考える。教職員の負担軽減を図るべき」との提言に対し「インストラクター等の外部指導者を県立高校に派遣し、技術面での指導を分担することで、顧問教員の負担軽減が図られている。引き続き対応していく」との回答を得ました。

学校スポーツにおいては安全が第一と考えます。今後もその対策に取り組んでまいります。

県政への疑問やお悩みなど、お気軽にご相談下さい。

古賀てるき(照基)略歴

- ◆昭和44(1969)年2月生まれ
- ◆中央大学法学部政治学科卒
- ◆衆議院議員江田けんじ公設第一秘書(横浜事務所長)を経て現職
- ◆建設常任委員会、経済活性化・産業振興特別委員会、決算特別委員会に所属

古賀てるき政務活動事務所

〒226-0011 横浜市緑区中山町634 箱崎ビル2F
TEL: 045-482-4382
FAX: 045-482-4362
Eメール: info@kogateruki.com
Web: <http://kogateruki.com/>
県議会ホームページ
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/gikai/>